

沿革

1970年8月

社会福祉法人北海道宏栄社（小樽市天神2丁目8番2号理事長川真田義雄）が、国並びに道費補助金21,270,000円、江別市補助金23,000,000円を受けて、老人福祉法による養護（盲）老人ホーム設置経営のため建物新築工事に着手。

1970年12月

鉄骨ハープル造平屋建883.15㎡の江別盲人養護老人ホーム恵明園園舎竣工。

1971年2月

定員50名の老人福祉法による養護（盲）老人ホームとして認可を受け事業開始。

1971年7月

日本自転車振興会補助金31,510,000円、江別市補助金18,000,000円を受けて園舎増築工事に着手。10月増築工事完了。

1971年11月

利用定員50名の増員が認められ、定員100名となる。

郵便葉書寄附金3,900,000円の配分を受けて集会室増築工事竣工。

1972年2月

江別盲人養護老人ホーム恵明園が、社会福祉法人北海道宏栄社から財産の寄附を受けて法人分離されることとなり、その設置経営主体となる社会福祉法人北海道友愛福祉会設立発起人会が開催され、設立代表者に野村昭松氏を選び、法人設立認可手続に入る。

1973年2月

厚生大臣より社会福祉法人北海道友愛福祉会の設立が認可され、理事長に野村昭松氏、常務理事に水田武夫氏（恵明園園長）が各々就任。

1973年7月

日本自転車振興会補助金 55,790,000 円を受けて、特別養護老人ホームの新築工事に着手。

1973年11月

鉄骨造平屋建 1,159.22 m²の特別養護老人ホーム「静苑ホーム」園舎竣工。

1973年12月

老人福祉法による特別養護老人ホームとして定員 50 名の認可を受け、事業開始。

1974年2月

静苑ホーム医務室が診療所として認可を受け、北海道友愛福祉会附属診療所が事業開始。

1974年7月

日本自転車振興会補助金 27,710,000 円を受けて特別養護老人ホームの園舎増築工事に着手。

9月増築工事完了。

1974年10月

特別養護老人ホーム静苑ホームの定員 50 名の増員が認められ、利用定員 100 名となる。

1975年6月

恵明園観世音菩薩建立。

1975年8月

6号台風水害により恵明園、静苑ホームが大被害を受け、その災害復旧に日本自転車振興会災害復旧補助金 54,390,000 円を受けて災害復旧工事に着手。9月災害復旧工事完了。

1975年9月

国並びに道費補助金 34,651,800 円、江別市補助金 30,440,000 円を受けて保育所の新築工事に着手。51年2月、鉄骨造一部2階建 681.21 m²の保育所「愛保育園」園舎竣工。

1976年4月

恵明園の利用定員が 110 名となる。

1976年4月

児童福祉法による保育所として定員 105 名の認可を受け愛保育園が事業開始。

1976年7月

日本船舶振興会補助金 31,540,000 円を受けて特別養護老人ホームの園舎増築工事に着手。11月増築工事完了。

1976年10月

機関誌“友愛”創刊。

1976年12月

特別養護老人ホーム静苑ホームの定員 15 名の増員が認められ、利用定員 115 名となる。

1977年5月

老人ホーム正面玄関前に感謝碑・国旗掲揚塔建立。

1977年8月

老人ホーム中庭に“香の花園”が完成。

1978年5月

協力医療機関として友愛病院（19床）を新設するとともにその経営主体を医療法人友愛会設立準備会に移管。

1979年5月

日本自転車振興会補助金 72,330,000 円、江別市補助金 113,480,000 円を受けて特別養護老人ホーム増築工事に着手。翌年2月増築工事完了。

1979年10月

恵明園・静苑ホーム共同墓苑「友愛の廟」が江別市対雁に完成。

1980年4月

特別養護老人ホーム静苑ホームの利用定員 150 名となる。
短期収容保護事業開始。

1980年6月

在宅寝たきり老人入浴サービス事業、電話による福祉相談事業等福祉サービス事業開始。

1980年8月

恵明園創立 10 周年事業として、記録映画“盲老人とともに”並びに恵明園・静苑ホーム園歌“友愛音頭”及びミニ児童公園“孫との広場”が完成。

1980年10月

常陸宮、同妃両殿下のご臨席を仰ぎ恵明園創立 10 周年記念式典挙行。

1981年8月

集中豪雨による水害で恵明園、静苑ホームが被災、その災害復旧に日本自転車振興会災害復旧補助金 202,010,000 円、道費補助金 40,000,000 円、江別市補助金 73,000,000 円を受けて災害復旧工事に着手。10月工事完了。

1982年14月

特別養護老人ホームに陶芸室を新設。

1982年7月

葬儀用祭壇の寄進を受ける。

1982年3月

市内独居老人に対する給食サービス事業開始。

札幌医大口腔外科の協力を得て附属診療所に歯科を新設。

1983年2月

市内独居老人に対する電話サービス事業開始。

1983年3月

恵明園・静苑ホームが開かれた施設として、昭和57年度NHK社会文化活動奨励賞を受賞。

1984年9月

横路孝弘北海道知事が恵明園・静苑ホームを訪問。

1984年10月

法人、職員福利厚生会、協力会との共同事業として温泉保養所「洞爺カトリア」を購入。

1985年5月

恵明園創立15周年記念事業として、社会福祉法人北海道友愛福祉会のシンボルマークを制定、会旗及び記念バッチを制作。

1985年11月

恵明園15周年、愛保育園創立10周年記念式典挙行。

1986年4月

法人及び3施設の財務、予算、人事管理及び給与計算等について、コンピューター機器を導入。

1988年4月

国並びに道費補助金 34,958,000 円を受けて、恵明園・静苑ホームのスプリンクラー工事に着手。同年12月工事完了。

1989年6月

施設長期整備計画に基づく老人保健施設用敷地 10,406.59 m²を江別市元野幌に購入。

1989年7月

老人保健法による老人保健施設友愛ナーシングホーム新設工事に着手。

1989年9月

恵明園・静苑ホームで市内独居老人に対する友愛訪問事業を開始。

1989年10月

恵明園・静苑ホーム地域交流広場用敷地 3,117.44 m²を江別市豊幌に購入。

1990年3月

老人保健施設の設置経営に伴い、法人に評議員会を設置。

1990年3月

鉄筋コンクリート造3階建 3,396.59 m²の老人保健施設友愛ナーシングホームが完成、落成式を挙げる。

1990年4月

老人保健法による老人保健施設として入所定員 100 名、通所定員 20 名の認可を受け事業開始。

1990年6月

恵明園・静苑ホーム地域交流広場としてゲートボール場、散歩道、駐車場が完成。

1990年6月

友愛ナーシングホームでデイケアサービス事業を開始。

1991年2月

社会福祉法人北海道友愛福祉会、常務理事に中田清氏（恵明園・静苑ホーム施設長）が就任。

1991年4月

恵明園で虚弱老人を対象の短期保護事業開始。

1991年5月

社会福祉法人北海道友愛福祉会の理事11名に、評議員23名に各々増員。

1991年9月

恵明園・静苑ホーム及び愛保育園のボイラー給湯管改修工事完了。

1991年9月

友愛ナーシングホームにゲートボール場が完成。

1992年12月

中央競馬社会福祉財団助成金5,000,000円を受けて、静苑ホームに温室が完成。

1993年6月

法人創立20周年記念誌「20年のあゆみ」を発行。

1993年6月

全国盲老人福祉施設連絡協議会施設長研修会を、恵明園・静苑ホームが当番施設として江別市等において開催。

1993年9月

法人創立20周年記念ビデオ“光と愛をこえて”が完成。

1993年10月

法人創立20周年記念式典を挙げる。

1993年10月

静苑ホームで緊急通報システム相談センターを開設。

1993年10月

友愛ナーシングホームで配食型給食サービス事業を開始。

1994年11月

中央競馬馬主社会福祉財団助成金5,600,000円を受けて、リフト付バス1台を購入。

1995年3月

国並びに道費補助金297,455,000円を受けて、ケアハウスの新設工事に着手。

1995年9月

国並びに道費補助の決定を受けて、恵明園老朽改築工事並びにデイサービスセンター、在宅介護支援センター及び地域交流ホーム新築工事に着手。

1996年2月

鉄筋コンクリート造5階建2,888㎡のケアハウスゆうあい園舎竣工、落成式を挙げる。

1996年4月

老人福祉法による軽費老人ホームとして利用定員50名の認可を受け事業開始。

1996年6月

ケアハウスゆうあい付設プール及びふれあい広場の地域住民への開放事業開始。

1996年9月

鉄筋コンクリート造2階建5,302.21㎡の江別盲人養護老人ホーム恵明園並びにデイサービスセンター友愛江別及び在宅介護支援センター友愛江別の園舎竣工、落成式を挙げる。

1996年11月

養護(盲)老人ホーム恵明園改築並びにデイサービスセンター友愛江別及び在宅介護支援センター友愛江別新築整備事業が完了。

1997年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏(恵明園・静苑ホーム施設長)が全国老人福祉施設協議会副会長に就任。

1998年4月

友愛ナーシングホームの通所定員が24名となる。

1998年11月

国並びに道費補助の決定を受けて、静苑ホーム老朽移転改築工事並びにデイサービスセンター、在宅介護支援センター、ホームヘルプステーション新築工事に着手。

1999年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏(恵明園・静苑ホーム施設長)が北海道老人福祉施設協議会会長に就任。

1999年5月

中田常務理事が全国老人福祉施設協議会副会長に再任。

1999年9月

鉄筋コンクリート造地下1階付4階建8,192.41㎡の特別養護老人ホーム静苑ホーム並びに
デイサービスセンター友愛野幌、在宅介護支援センター友愛野幌、ヘルパーステーション友
愛野幌の園舎竣工、落成式を挙げる。

2000年4月

静苑ホーム（指定介護老人福祉施設・短期入所生活介護）、友愛ナーシングホーム（介護老
人保健施設・短期入所療養介護・通所リハビリテーション・居宅介護支援）、恵明園（短期
入所生活介護）、デイサービスセンター友愛江別（通所介護）、居宅介護支援事業所友愛江別
（居宅介護支援）が介護保険事業者として認可を受け事業開始。

2000年4月

デイサービスセンター友愛野幌（通所介護）、居宅介護支援事業所友愛野幌（居宅介護支
援）、ヘルパーステーション友愛野幌（訪問介護）が新たに介護保険事業者として認可を受
け事業開始。

2000年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会苦情解決委員会を設置。

2000年6月

中央競馬馬主社会福祉財団助成金16,000,000円を受けて、静苑ホーム車庫棟1棟（延面積
3
52.08㎡）が完成。

2000年12月

社会福祉法人北海道友愛福祉会が優良民間社会福祉施設として天皇陛下よりご下賜金を賜る。

2001年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏が全国老人福祉施設協議会副会長、北海道老人福祉施設協議会会長に再任。

2001年5月

天皇陛下ご下賜金拝受記念庭園を静苑ホーム前庭に整備。

2001年7月

静苑ホーム、友愛ナーシングホーム、ケアハウスゆうあい駐車場用地として、静苑ホーム隣接地 9,497 m²を購入。

2001年7月

国、道並びに深川市補助の決定を受けて、多度志複合福祉施設、高齢者生活福祉センターの新設工事に着手。

2002年3月

鉄筋コンクリート造平屋建 1,043.32 m² (園舎 924.32 m²、車庫 119 m²) の高齢者生活福祉センター多度志生活支援ハウス“しらゆりの里”園舎竣工。

2002年4月

多度志生活支援ハウスしらゆりの里 (利用定員 9 名)、多度志デイサービスセンターしらゆりの里 (利用定員 14 名)、多度志居宅介護支援事業所しらゆりの里及び多度志老人等給食サービス事業所しらゆりの里が、道知事から介護保険事業者としての認可並びに深川市からの委託を受けて事業開始。

2002 年 4 月

デイサービスセンター友愛江別、デイサービスセンター友愛野幌の利用定員 25 名に増員するとともに、デイケアサービス友愛ナーシングホームと併せて日曜営業を開始。

2002 年 4 月

法人・施設職員によるボランティア組織「フレンド・アイ」を結成。年 2 回のボランティア活動を開始。

2003 年 1 月

中央競馬馬主社会福祉財団助成金 2,500,000 円を受けて、多度志デイサービスセンターしらのりゆりの里用リフト付バス 1 台を購入。

2003 年 4 月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田 清氏が全国老人福祉施設協議会副会長、北海道老人福祉施設協議会会長に再任。

2003 年 4 月

法人内各施設・事業所における提供サービスの向上を図るため、第三者機関「石狩ふくしオンラインズマンネット（代表：永田勝彦）」によるサービス評価を実施。

2003 年 9 月

デイサービスセンター友愛江別の利用者増を図るため、自己資金 34,000,000 円を投じて浴室の拡充改修と特浴設備を新設した。

2003 年 10 月

法人創立 30 周年記念行事「市民と共に歩んだ 30 年！感謝の集い」を開催。約 1,000 名の一般市民とともに 30 年の歩みを祝った。

2003 年 10 月

日本自転車振興会補助金 2,445,000 円を受けて、恵明園用リフト付車両 1 台を購入

2005年3月

法人内各事業所の利用者の選択に資するための情報提供手段として、インターネットホームページを開設。

2005年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田 清氏が全国老人福祉施設協議会副会長、北海道老人福祉施設協議会会長に再任。

2005年5月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長、野村昭松氏が死亡退任。後任に5月25日開催の理事会において選任された野村義次氏が就任。

2006年3月

愛保育園の老朽改築整備事業について、国庫補助の内示を受け、本整備事業の平成17年度実施を決定。

2006年3月

多度志居宅介護支援事業所を閉鎖。

2003年10月

日本自転車振興会補助金2,445,000円を受けて、恵明園用リフト付車両1台を購入

2006年8月

国及び江別市補助金128,010,000円を受けて、愛保育園老朽改築工事に着手。

2006年8月

社会福祉法人北海道友愛福祉会、常務理事中田 清氏が厚生労働省社会保障審議会介護給付費分科会委員に就任。

2006年10月

恵明園に外部サービス利用型指定特定施設入居者生活介護事業所の認可を受け、一部介護保険事業を開始。

2007年2月

鉄筋コンクリート造2階建、1,010,03㎡の愛保育園園舎竣工、3月に落成式を挙行

2007年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏が社団法人全国老人福祉施設協議会副会長に再任。

2007年4月

江別市の委託を受けて、野幌第一地域包括支援センターを設置、事業開始。

2007年7月

ヘルパーステーション恵明園が介護保険事業者として認可を受け、事業開始。

2007年7月

愛保育園隣接地 594,81㎡及び付設居宅 113,4㎡を 23,000,000円で購入。

2008年1月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏が福田首相主宰の「社会保障国民会議委員」に就任。

2008年4月

厚生労働省の指定を受け、「介護実習内容高度化モデル事業」実習施設を静苑ホームが受託。

2008年8月

愛保育園グラウンド拡張整備工事完了。

2008年9月

社会福祉法人北海道友愛福祉会創立35周年記念講演会開催。江別認知症の人の家族を支える会20周年記念講演会と共催。

2009年3月

社会福祉法人北海道友愛福祉会常務理事、中田清氏が政府（麻生首相主催）の経済危機克服のための「有識者会合」に出席。

2009年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第169回理事会に於いて、選任された中田清氏が理事長に就任。また、笠羽範夫氏が常務理事に就任した。

2009年5月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長中田清氏が、公益社団法人全国老人福祉施設協議会会長に就任。

2009年8月

社会福祉法人北海道友愛福祉会職員OB会を設立、会長に大塚満直氏を選出。

2009年9月

愛保育園が福祉サービス第三者評価を受審。

2009年11月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長中田清氏が、天皇在位20周年記念式典並びに宮中お茶会に出席。

2010年2月

職員症例研究の発表の場として“友愛学会”を設立。第1回発表会を開催、静苑ホーム（加茂卓哉介護士）が最優秀賞獲得。

2010年8月

愛保育園が常陸宮妃殿下のご視察先としてご訪問をいただき、入園児による歌・遊戯を披露。

2010年11月

全国老人福祉施設研究会議（富山大会）で、静苑ホーム（田中美雪介護士）が第3分科会で発表、奨励賞を受賞。

2011年2月

第2回友愛学会・症例発表会を開催、デイサービスセンター友愛野幌（荻生容子介護士）が最優秀賞獲得。

2011年5月

東日本大震災で被災した施設に恵明園・静苑ホーム介護職員を派遣。積極的な支援活動を行う。

2011年10月

全国老人福祉施設研究会議（岡山大会）で静苑ホーム（大槻智美介護士）が第5分科会で発表、最優秀賞を受賞。

2011年10月

静苑ホームに庭園を整備。中田理事長の書による和顔愛語の碑を建立

2011年11月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長 中田清氏が厚生労働大臣表彰受賞。

2012年2月

第3回友愛学会・症例発表会を開催、恵明園（小野千晴介護士）が最優秀賞獲得

2012年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事佐藤泉明（恵明園施設長）が特定非営利活動法人全国盲人福祉施設連絡協議会副理事長に就任。

2012年5月

第61回日本理学療法学会（学会長米谷勝行 静苑ホーム機能訓練員）が札幌で開催。中田清理事長が「介護保険制度改正と今後の課題」をテーマに特別講演を行う。

2012年11月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第2回市民文化講座（講師 詩人・児童文学作家藤川幸之助氏）を開催。

2013年2月

全国老人福祉施設研究会議（名古屋大会）で静苑ホーム（田中恵介護士、市原彩子介護士）が第2分科会で2症例を発表、両症例ともに奨励賞を受賞。

2013年2月

第4回友愛学会・症例発表会を開催、愛保育園（斉藤陽子保育士）が最優秀賞を獲得

2013年5月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長中田清氏が、公益社団法人全国老人福祉施設協議会顧問、業務執行理事に就任

2013年7月

国費補助金 40,800,000 円を受けて、グループホームの新築工事に着工

2013年8月

社会福祉法人北海道友愛福祉会理事長中田清（静苑ホーム施設長）が、特定非営利活動法人日本介護支援協会理事長に就任

2013年9月

社会福祉法人創立40周年記念事業として、市民感謝記念講演会(講師、脚本家 倉本聰氏)を開催

2013年10月

法人創立40周年記念誌「Yuai.40th,anniversary」を発行

2013年10月

東京都で開催された全国障害者スポーツ大会 陸上競技投てき(砲丸投、ソフトボール投)で、三橋一生機能訓練員(デイサービスセンター友愛野幌)が優勝

2013年12月

全国老人福祉施設研究会議(沖縄大会)で静苑ホーム(清水まどか 斎藤弥介 護士)が第一分科会発表。優秀賞を受賞。

2014年3月

グループホームゆうあい(利用定員18名)が、介護保険事業者として認可を受け事業開始

2014年4月

社会福祉法人北海道友愛福祉会介護奨学金制度を制定。初年度は8名の学生に奨学金を支給

2014年4月

第5回友愛学会・症例発表会を開催、友愛ナーシングホーム(山本静 支援相談員 辻崎順子 准看護師)が最優秀賞を獲得

2014年10月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第4回市民文化講座(講師 芦花ホーム医師 石飛幸三氏)を開催。

2014年12月

全国老人福祉施設研究会議(香川大会)で静苑ホーム(橋本紗苗 杉村晃輔介護士)が第三分科会発表。奨励賞を受賞し、五年連続入賞となる。

2015年4月

第6回友愛学会・症例発表会を開催、友愛ナーシングホーム(高山晴香 瀧澤貞樹介護士)が最優秀賞を獲得

2015年4月

静苑ホーム拠点で、地域公益活動を実施する地域助け合いサポートセンターを開設し、市民向けの認知症カフェや体操教室、子育てサポートなどを実施。

2015年5月

第25回全国老人保健施設大会において、友愛ナーシングホーム(山本静支援相談員 辻崎順子看護職員)が演題発表。1,223件から50件のみ選出される奨励賞を獲得。

2015年6月

社会福祉法人北海道友愛福祉会介理事長中田清が、瑞宝単光章を受章。役職員による叙勲祝賀会をホテル工ミシア新さっぽろにて361名が参加し開催

2015年10月

全国老人福祉施設研究会議(山形大会)で静苑ホーム(松田香織介護士 山口春奈介護士)が第三分科会発表。奨励賞を受賞し、六年連続入賞となる。

2015年12月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第5回市民文化講座(愛知県淑徳大学講師 鳥居一頼氏)を開催。

2016年3月

国費補助金 42,000,000 円を受け、静苑ホーム多床室（15室60床）の準個室化改修工事が完了

2016年4月

陸運局からの開設許可を受け、静苑ホーム拠点にて福祉移送サービス友愛野幌を開業

2016年4月

第7回友愛学会・症例発表会を開催、静苑ホーム（松田香織介護士 山口春奈介護士）が最優秀賞を獲得

2016年12月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第6回市民文化講座（朗読劇 チーム一番星）を開催。辻崎順子准看護師）が最優秀賞を獲得

2017年3月

国費補助金 21,000,000 円を受け、静苑ホーム多床室（15室30床）の準個室化改修工事が完了。

2017年4月

第8回友愛学会・症例発表会を開催、ケアハウスゆうあい（柴田一子生活相談員）が最優秀賞を獲得

2017年12月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第7回市民文化講座（ドキュメンタリー映画「奇跡の子どもたち」記念上映）を開催。

2018年4月

第9回友愛学会・症例発表会を開催、野幌第一地域包括支援センター（古舘康之、小林洋貴 介護支援専門員）が最優秀賞を獲得

2018年11月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第8回市民文化講座（映画「ああ栄冠は君に輝く」記念上映）を開催。

2019年3月

居宅支援事業所友愛江別の事業を休止し、居宅支援事業所友愛野幌・友愛ナーシングホームへ経営を統合

2019年4月

第10回友愛学会・症例発表会を開催、愛保育園（佐伯礼枝、鯖江香澄、竹内千尋保育士）が最優秀賞を獲得

2019年11月

社会福祉法人北海道友愛福祉会第9回市民文化講座（講師 ジャーナリスト 細川珠生氏）を開催。

2020年3月

法人理事長 中田 清 が自身の半生と北海道友愛福祉会の創成期から現在に至るまでを綴った書籍「邂逅」を刊行

2020年5月

法人理事長 中田 清 の呼びかけにより、市内7法人13施設の参加で江別市介護保険施設感染症対応ネットワークを設立。静苑ホームが事務局となり、市内で発生するクラスターへ応援派遣職員の調整を行う。

2020年5月

野幌第一地域包括支援センター拠点に、福祉用具貸与事業所ゆうあいを事業開始

2020年5月

静苑ホーム拠点で、地域における住宅確保要配慮者への支援を行う居住支援法人の指定を受け事業を開始

2020年9月

コロナ禍に負けない笑顔と優しい言葉に満ち溢れる職場を願って、静苑ホーム中庭に「和顔愛語地蔵」建立

2020年10月

法人理事長 中田 清 が法人50周年記念事業として、新型コロナウイルス感染症における静苑ホームの対応を綴った書籍「検証」を刊行

2021年3月

静苑ホーム、友愛ナーシングホームで国庫補助を受け、感染症対策として簡易陰圧装置を整備

2021年3月

新栄台地区に職員住宅・実習生宿泊等を目的とした住宅物件を購入し新規整備

2021年11月

法人創立50周年記念として、感謝・誓碑を3拠点（法人本部、恵明園、愛保育園）に設置

2021年12月

友愛ナーシングホーム拠点に訪問リハビリテーションの事業開始

2022年2月

法人創立50周年記念として、法人理事長 中田 清 が書籍「希求」を刊行。道内法人・施設、関係機関へ配布。

2022年4月

法人理事長 中田 清、常務理事 笠羽 範夫 の勇退を受け、第231回理事会に於いて選任された 市川 茂春 氏が新たに法人理事長へ就任。

2022年4月

長きにわたる法人及び福祉業界への多大な功績を称え、中田 清 前理事長が法人で初めて創設された名誉理事長へ就任